

APEC日米協力のプレス記事資料のポイント

平成22年3月29日

●2010年及び2011年のAPEC議長として、日米は、具体的成果をあげるべく緊密に協力。両政府で地域経済統合を更に推し進め、また地域の新たな成長パラダイムを構想する上で協働。

●これに加え、日米が連携して、新たな協力案件を進める。

－食料安全保障

(農業生産性と食料の安定供給の持続的な向上に向けた具体的行動の計画・実施)

－ジェンダー

(アジア太平洋の女性企業家の潜在力を引き出すため、「女性企業家サミット」を実施)

－気候変動問題

(小島嶼エコノミーを含む脆弱エコノミーへの適応支援)

－防災

(防災ネットワーク、官民連携の取組)

●また、2010－11年の議長として、APECの組織運営能力の向上に関して緊密に協力する。

(説明可能性・効率性の向上、個別の活動とAPEC全体のプライオリティーの一体性の確保等)